

令和4年度 測量士試験 問題と解答 午前 No27 (応用測量)

<R04-No27 : 応用測量 (用地) : 問題>

図27は、境界点E, F, G を順に直線で結んだ境界線で区切られた甲及び乙の土地を表したものであり、土地を構成する各境界点の平面直角座標系 (平成14年国土交通省告示第9号) における座標値は表27 のとおりである。甲及び乙のそれぞれの土地の面積を変えずに、境界点P, Qを設置して直線PQ で区切られた土地に新たに区割りする場合、点QのX座標の値は幾らか。

最も近いものを次のページの中から選べ。

ただし、境界点P は、甲及び乙の土地の道路に接している長さが等しくなる位置 ($AP = PD$) とする。

なお、関数の値が必要な場合は、巻末の関数表を使用すること。

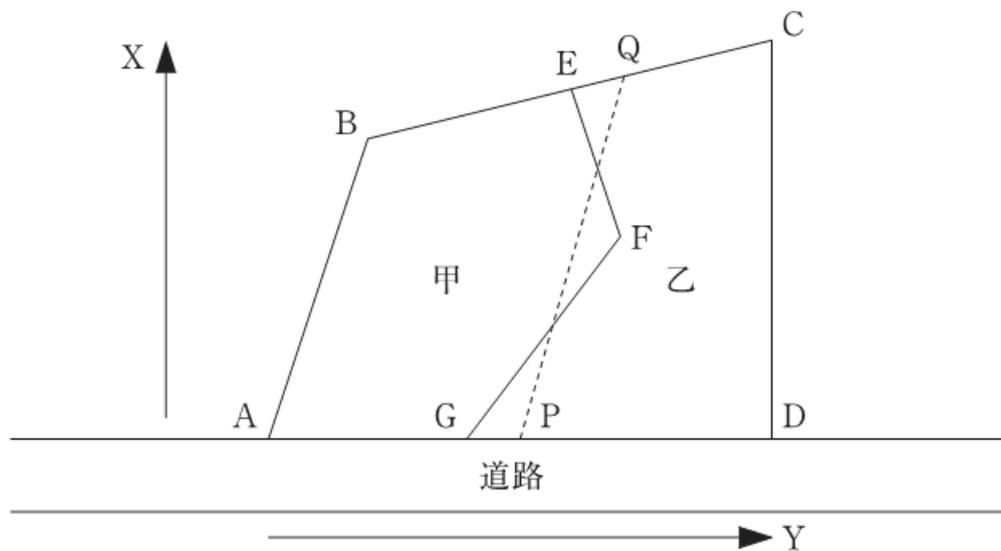


図 27

表27

境界点	X (m)	Y (m)
A	+13,060.00	+11,970.00
B	+13,090.00	+11,980.00
C	+13,100.00	+12,020.00
D	+13,060.00	+12,020.00
E	+13,095.00	+12,000.00
F	+13,080.00	+12,005.00
G	+13,060.00	+11,990.00

- 1 . +13,094.82 m
- 2 . +13,095.25 m
- 3 . +13,095.68 m
- 4 . +13,096.11 m
- 5 . +13,096.54 m